

『リベラルアーツ学群プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から専門科目の履修が本格的に始まります。この履修モデル集は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集されたものです。

履修モデル集は、各プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

●履修の手引き

- 「履修の手引き」には、各プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望するプログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にし履修を行って下さい。
- とくに、プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

●履修モデル

- 「履修モデル」とは、各プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを例として示したものです。各プログラムを修了するためにはメジャー32単位、マイナー16単位の科目を修得することが必要ですが、どのプログラムもそれをはるかに上回る数の科目を提供しており、みなさんがその専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたテーマの例にそったカリキュラムを示したものです。
- 各プログラムの「履修モデル」ページには、そのプログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- 「その他の推奨科目」には、そのプログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- リベラルアーツ学群には32のプログラムがありますが、この冊子には、各プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心あるプログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成されたものであり、モデルのとおり履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが Independent Learner として、自分の関心と視点に立って独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、などさまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

リベラルアーツ学群教員一同

国際協力プログラム

履修のしかた

- 国際協力に関する科目は1年生から履修できるものがあります。専門基礎科目の国際協力概論に加えて、社会探究(国際協力入門)、国際関係論、日本国憲法、法学概論、文化人類学概論など、国際協力に関連する科目の履修を強くお勧めします。
- 2年生からは、国際協力の専門科目では、まず基礎・理論の科目を履修することを勧めます。各自の興味関心に応じて、4つのカテゴリー(グローバルサウス、国際平和、地球環境、難民・移民)の科目から選択して履修してください。実習科目については、国際協力フィールドワーク(フィリピン、インド、日本)は2年生から履修できます。フィールドワーク、インターン、実習は、国際協力プログラムで皆さんの学びを強化する要です。実習科目をなるべく2～3年次に計画的に履修してください。
- 国際協力の分野は幅広いので、様々なカテゴリーの科目を散発的に履修するよりも、なるべくカテゴリーの科目を網羅的に履修することを勧めます。

他のプログラムとの関係

- 特に関連性の強いプログラム
人文領域ではコミュニケーション学プログラムの「文化・共生」の分野、社会領域では国際関係・政治学、文化人類学、社会学などのプログラム、統合領域ではアジア研究、環境学、多文化共生、語学教育の日本語教育などのプログラムと関連性が強いです。
- マイナーとして推奨するプログラム
上記の関連性の強いプログラムをマイナー、あるいはメジャーにすることを勧めます。それ以外には、社会領域の教育学(教職課程)や統合領域のメディア・ジャーナリズム、ジェンダーなどもマイナーとして勧めます。
- 他に履修を推奨する科目
国際協力を実践することを希望するのであれば、英語力が欠かせません。語学留学、英語科目の履修や自主学習を勧めます。また、TOEIC、TOEFLなどで自分の英語力を把握することを勧めます。特定の国に興味があるのならば、外国語科目を通じてそれらの国の言語の習得も重要です。
- 地域サービスラーニング科目も関連する科目があるのでぜひ積極的に大学の外での活動を通して学んでみてください。

留学・教職その他

- 留学について
JYA、GO プログラムなど英語圏(米、英、豪、カナダなど)への留学をぜひ考えてみてください。また、フィリピンなどの英語圏開発途上国の提携校への留学も国際協力プログラムならではの留学先として検討してみてください。
- 教職課程(社会・地歴・公民)について
国際協力プログラムの科目の一部が推奨されています。ぜひ国際的視野で社会科を学びましょう。
- 毎年開催しているイベント
国際協力プログラムでは、公開授業、講演会がよくあります。掲示に注意してください。
ボランティアフェスタ、国際協力フェスタなど、サービスラーニングや国際協力プログラムの学生たちが主体で行っている活動には、ぜひ参加してみてください。

学生へのメッセージ

“Think Globally, Act Locally.”国際協力プログラムでは、自分の頭で問題は何か考え、解決のための実践をしていける自立心をもった国際的人材の育成を目標にしています。多くの本を読み、現場で人々から話を聞き、自分で判断し、メッセージを発信できる人、そんな人になるために様々な機会を提供するのが、このプログラムです。皆さんの参加を心からお待ちしております。

SDGsに関心のある学生さんにとっては、国際協力プログラムは日本国内のみならず、グローバルにSDGsとその達成について深く知り、かつ実践する方法についても知り得る科目があります。「SDGsとグローバルガバナンス」「持続可能な社会」「ソーシャルビジネス実習」などです。関心はあるけれど、実際に具体的にどうしたらいいか考えている人はぜひ、国際協力プログラムを履修することをお勧めします。プログラムの先生方のオフィスアワーに話を聞きにいらしてみてください。

国際協力プログラム

1 開発協力・グローバルサウスの課題を学ぶ履修モデル

この履修モデルは、国際協力の中でもグローバルサウスの開発課題である貧困削減、子どもや女性などの社会的弱者のエンパワメントを中心に学ぶための履修モデルです。紛争などがない一見平和な状況のなかでも、貧困や社会的差別のために苦しむ子どもや女性が多くいます。これらのグローバルな社会的弱者の権利を守っていくことを目的とする国際協力です。

国際協力プログラム科目

level	100			200			300			400		
カテゴリ	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
基礎・理論				○	地球市民社会論	2	○	国際法B	2			
				○	国際開発論	2	○	国際機構論	2			
				○	国際法A	2	○	国際人権法	2			
				○	SDGsとグローバルガバナンス	2						
グローバル				○	人間開発論	2	○	開発経済学	2			
				○	子どもと開発	2						
				○	ジェンダーと開発	2						
				○	開発の人類学	2						
国際平和		平和論	2	○	人間の安全保障	2	○	平和構築論	2			
				○	模擬国連	2						
地球環境		地球環境問題と国際取組	2	○	地球規模環境論	2		環境NPO・NGO	2			
		環境文明論	2	○	持続可能な社会	2						
難民・移民		日本語教育学A	2		多文化社会論	2	○	移民法	2			
		日本の宗教・世界の宗教	2	○	多文化共生の人類学	2		難民法	2			
実習												
							○	ソーシャルビジネス実習	2			
							○	国際協力インターンA	2			
							○	国際協力インターンB	2			
							○	国際協力フィールドワーク	2			

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・ 国際協力概論〔2〕
- ・ 社会探究(国際協力入門)〔2〕
- ・ 地域SL(貧困を考える)〔2〕

国際協力プログラム

2 国際平和を学ぶの履修モデル

この履修モデルは、国際協力の中でも戦争や国内紛争、不安定化や対立などの原因や平和の回復、さらにその後の復興支援など平和構築を行う国連等国際機構諸機関についても学ぶ。紛争の予防、平和の維持、構築を目的とする国際協力について学ぶものです。

国際協力プログラム科目

level	100			200			300			400		
カテゴリ	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
基礎・理論				○	地球市民社会論	2	○	国際法B	2			
				○	国際開発論	2	○	国際機構論	2			
				○	国際法A	2	○	国際人権法	2			
				○	SDGsとグローバルガバナンス	2						
グ サ ロ ウ ス バ ル				○	人間開発論	2		開発経済学	2			
				○	子どもと開発	2						
				○	ジェンダーと開発	2						
				○	開発の人類学	2						
国 際 平 和	○	平和論	2	○	人間の安全保障	2	○	平和構築論	2			
				○	模擬国連	2						
地 球 環 境	○	地球環境問題と国際取組	2		地球規模環境論	2		環境NPO・NGO	2			
		環境文明論	2		持続可能な社会	2						
難 民 ・ 移 民		日本語教育学A	2	○	多文化社会論	2		移民法	2			
	○	日本の宗教・世界の宗教	2	○	多文化共生の人類学	2	○	難民法	2			
実 習							○	国際協力フィールドワーク	2			
							○	ソーシャルビジネス実習	2			
							○	国際協力インターンA	2			
							○	国際協力インターンB	2			

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

1年次

- ・ 国際協力概論〔2〕
- ・ 社会探究(国際協力入門)〔2〕
- ・ 国際関係論〔2〕
- ・ 日本国憲法〔2〕

2年次

- ・ 国際政治学〔2〕
- ・ 紛争論〔2〕

国際協力プログラム

3 地球環境の国際協力を学ぶ履修モデル

この履修モデルは、国際協力の中でも地球環境問題について、その原因や解決方法などを学びます。グローバルな地球の環境的持続性について学び、そのための国際枠組を理解し、政府、自治体、企業、市民など様々なアクターによる実践を考えるための履修モデルです。

国際協力プログラム科目

level	100			200			300			400		
カテゴリ	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
基礎・理論					○ 地球市民社会論	2		○ 国際法B	2			
					○ 国際開発論	2		○ 国際機構論	2			
					○ 国際法A	2		○ 国際人権法	2			
					○ SDGsとグローバルガバナンス	2						
グ サ ロ ウ ス バ ル					○ 人間開発論	2		○ 開発経済学	2			
					子どもと開発	2						
					ジェンダーと開発	2						
					○ 開発の人類学	2						
国 際 平 和		平和論	2		○ 人間の安全保障	2		平和構築論	2			
					模擬国連	2						
地 球 環 境		地球環境問題と国際取組	2		○ 地球規模環境論	2		○ 環境NPO・NGO	2			
		環境文明論	2		○ 持続可能な社会	2						
難 民 ・ 移 民		日本語教育学A	2		多文化社会論	2		移民法	2			
		日本の宗教・世界の宗教	2		多文化共生の人類学	2		難民法	2			
実 習								○ 国際協力フィールドワーク	2			
								○ ソーシャルビジネス実習	2			
								○ 国際協力インターンA	2			
								○ 国際協力インターンB	2			

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・ 国際協力概論〔2〕
- ・ 社会探究(国際協力入門)〔2〕

自然領域科目
環境学プログラム科目

国際協力プログラム

4 人の移動を学ぶための履修モデル

この履修モデルは、国際協力の中でも国境を越えて移動する人々、難民や移民の人々の権利や移住地での社会参加、多文化共生社会などについて学ぶための履修プログラムです。多文化共生プログラムよりも、法制度など社会科学的なアプローチを中心としています。また、日本語教育などの実践的科目も含まれます。

国際協力プログラム科目

level	100			200			300			400		
カテゴリ	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位	推奨	科目名	単位
基礎・理論				○	地球市民社会論	2	○	国際法B	2			
				○	国際開発論	2	○	国際機構論	2			
				○	国際法A	2	○	国際人権法	2			
				○	SDGsとグローバルガバナンス	2						
グローバル				○	子どもと開発	2						
				○	ジェンダーと開発	2						
				○	人間開発論	2						
国際平和	○	平和論	2	○	人間の安全保障	2	○	平和構築論	2			
					模擬国連	2						
地球環境		地球環境問題と国際取組	2	○	地球規模環境論	2		環境NPO・NGO	2			
		環境文明論	2		持続可能な社会	2						
難民・移民	○	日本語教育学A	2	○	多文化社会論	2	○	移民法	2			
	○	日本の宗教・世界の宗教	2	○	多文化共生の人類学	2	○	難民法	2			
実習							○	国際協力フィールドワーク	2			
							○	ソーシャルビジネス実習	2			
							○	国際協力インターンA	2			
							○	国際協力インターンB	2			

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・ 国際協力概論〔2〕
- ・ 社会探究(国際協力入門)〔2〕
- ・ 法学概論〔2〕
- ・ 憲法学〔2〕
- ・ 地域SL(多文化共生)〔2〕